

農産物の高付加価値化による所得アップ

【令和3年度補正】

自社農産物の魅力を商品化し、所得向上へ（農産物を高付加価値化した事例）

中山間地域所得確保推進事業

地区概要

【地区名】 長岡市菅畑地区（新潟県長岡市）

【現況】

- ・米価の下落、新型コロナウイルス感染症の影響、諸材料費の高騰による所得の低迷。
- ・地域特産食材の付加価値向上や加工品開発による販売額増加とともに農産物ダイレクト販売や農村レストランへの集客拡大が必要。



① マーケット調査

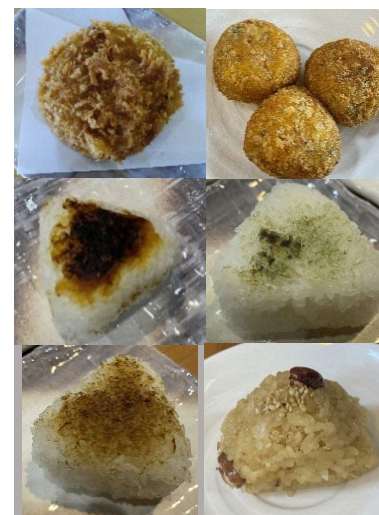
スーパーでの競合商品調査と外食のメニュー調査、通販での販売手法等を調査



① スーパーでの競合商品調査

② 加工品の開発及び試作

自社栽培の農産物を活用した米加工品（おむすびコロック、焼きおにぎり）や野菜加工品（漬物、乾燥野菜）等を開発



② 加工品の開発及び試作

③ 試食アンケートの実施及び販売道の駅での試食アンケートの実施
その他、農村レストランでのPRや市内イベントへの出展により、販売額が向上



③ 試食アンケートの実施

取組の成果

令和6年度は、加工品販売の他、米のダイレクト販売の引き合いが堅調に推移したことから販売額は大幅に増加（203%増）している。

現況値(R3)

4,800千円

目標値(R6)

5,755千円

実績値(R6)

14,544千円